

キャリア教育だより

キャリア教育だよりでは、「進路学習」「保護者学習会」「施設紹介・最新情報」をお知らせします。ぜひお読みください。気になる情報等がありましたら、担任を通じて、支援部までお気軽にお問合せください。

1 進路学習

小学部3年「用務室の仕事を知ろう」

用務室

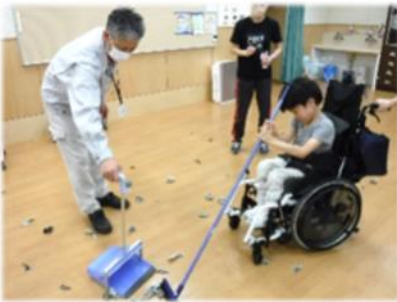
3年生の9月の学年活動には、「バナナのお化け」が登場！みんなで、濡らして丸めた新聞紙を投げてやっつけました。活動後の床には新聞紙がいっぱい。掃除のことは本校のスペシャリストに聞こうということになり、主事さんに相談に行きました。



主事さんから「こういうごみには自在ほうきと塵取りがいいよ」と、使い方を教えていただきました。

一人ずつほうきを使って、塵取りにごみを集めました。

最後に、主事さんが掃除機を使って掃除の仕上げをしてくれました。校内がどのようにして綺麗に保たれているのかを知ることができました。



小学部4年「給食について知ろう」

給食室

今年度の小学部4年生の進路学習は、「給食について知ろう」です。栄養士さんから給食室の仕事のビデオを見せて頂いたり、実際に給食室にある大きな道具に触れてみたりしました。毎日たくさんのおいしい給食を作る仕事は大変だということを知ることができました。最後にお礼状をプレゼントして学習を終えました。



1 進路学習

次頁へ続く

2 保護者学習会

11月 11日（金） 10時半から



テーマ

「自立と社会参加に向けて
～こころの育ちと保護者の役割～」

- (1) 「自立」と「社会参加」について
- (2) 自立と社会参加に向かう中で、こころの育ちへの支援
- (3) こころの育ちと保護者の役割

の3点について御講義をいただきます。

講師

竹谷志保子 様

竹谷志保子 様は、児童発達支援センター うめだ・あけぼの学園に公認心理師、臨床発達心理士スーパーバイザーとして御勤務をされています。特別支援学校等でも御講演をするなどの活動をされています。

小学部5年「中学部の作業学習を見学しよう」

小学部5年生は中学部B学習グループの作業学習を見学に行きました。「作業のながれ」の説明を聞いたり、「作業前体操」を体験したりといつもと違う授業に興味深々！昨年まで一緒に学習していた先輩たちが一生懸命取り組んでいる様子を目の当たりにして、「中学生ってかっこいいね！」と憧れの気持ちを抱いた進路学習でした。



中学部2年 「進路先見学会」

中学部2年生は、9月12日（月）に高砂福祉館へ進路先見学をしました。職員さんに案内をしていただきながら館内を回りました。2階は、利用者さんが使うオープンスペースとパン工房がありました。パン工房では、出来立てのパンと手作りのポップをみせていただきました。3階は、ハンカチの封入作業や、お茶漬け海苔づくりを利用者さんが行っていました。生徒は、出来上がったお茶漬け海苔の袋をふきんで拭く作業を体験しました。表と裏を丁寧に拭き、実際の仕事を体験しました。1階は、カフェのスペースや、織物や紙漉き、余暇として陶芸を行う部屋も見学しました。利用者さんや職員さんの様子を真剣な表情で見学していました。進路先での仕事と生活の様子を見て、将来のイメージを深めることができました。今後の学校生活にも活かしていきます。



中学部3年「進路先見学会」オンライン

中学部3年生は、9月27日（火）にオンラインで水元そよかぜ園の見学を行いました。オンラインで訪問生もつながりながら、職員さんに施設を案内していただきました。職員さんの声掛けに手を振って応じる場面もあり、利用者さんの様子や施設の雰囲気を感じ取っていました。仕事は、高砂福祉館の製品として販売されているマスコットやプラバンのキーホルダー、鉢植えなどの製作を見学しました。また、企業からの受注作業についても見学し、細かい部品を取扱う様子を興味深く見ていました。質問コーナーでは、利用するにあたってのバスについて、給食について職員さんとのやり取りがありました。高等部進学に向けても、継続した進路指導につなげていきます。



中学部 「進路学習」

中学部は、9月14日（水）と15日（木）の2日連続で進路学習を行いました。肢体不自由教育部門と就業技術科の共同授業として、ビルメンテナンスとして窓の清掃をしました。1日目は、ビルメンテナンスコースの先生が動画での「机拭き」「窓拭き」「タオルたたみ」を視聴した後で、一人ずつふきんをもって練習を行いました。学年に分かれてクラスの窓拭きを行いました。

2日目は、ビルメンテナンスコースの先生が、練習の窓ガラスを使って窓清掃と窓拭きを実演してくださいました。スクイージーを使った窓拭きの練習を中学部全員が体験し、一人でスクイージーを扱ったり、



教員と一緒に扱ったりして、窓がきれいになるのを感じながら清掃を行いました。教室を出て、スクールバス玄関の掃除も行いました。身近なものがきれいになり、誰かのためになる。働くことが少しでも生徒たちに届くようにキャリア教育として継続した指導をしています。

高等部 「遠隔社会見学」

高等部では、10月13日に※沖ワークウェル主催の遠隔社会見学を実施しました。遠隔社会見学とは、Webミーティングソフトを使用して主催校と全国の特別支援学校をオンラインで繋ぎ、テレビ画面上で普段見ることができないような場所を見学するという企画です。8回目を数える今回の遠隔社会見学では、山口県立周南総合支援学校が主催校となって、全国25校の特別支援学校が「徳山動物園」と



「山下工業所」を見学しました。徳山動物園では、動物にまつわるクイズに答えながら様々な動物の生態を見ることができました。山下工業所では、新幹線にも使用される板金を叩く技術を実際に職人の方に見せていただきました。どれも非常に興味深い内容で、生徒たちにとっても非常に貴重な経験となりました。

※株式会社 沖ワークウェルとは

OKIグループの障害者雇用を促進する特例子会社で、ホームページの作成やWebシステムの開発、冊子類の編集、デザイン、名刺作成、シュレッダーや清掃業務など様々な仕事を行っており、今回の遠隔社会見学のような社会貢献活動にも多く取り組まれている会社です。

3 個別の進路先見学会



「東京都葛飾福祉工場」（立石工場）

「es-team（エス・チーム）」

事業所：在宅就労支援事業

所在地：葛飾区立石8-50-1

見学会：10/19（水）生徒1名 保護者1名

「es-team」とは 東京都葛飾福祉工場の従業員
+就労移行支援事業所利用者
+フリーランスの方

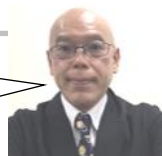
で構成される**在宅就労グループ**です。

「1日1時間でも働きたい」という意欲のある方々が、ワークシェア・チームワークにより在宅にて仕事をします。

主な業務として、Web制作全般（デザイン、コーディング、プログラム開発）、広告デザイン、DTP、文書作成、編集、データ入力を行っています。



進路先見学会を随時行っております。お気軽に御相談下さい。



es-teamについての説明を受けています。

4 地域の施設情報

「わおん水元公園」 (株式会社 カーズ)

今年の8月に開所しました。グループホームです。2階建ての建物で、暖かい一般家庭をイメージした作りになっています。A棟(男子)とB棟(女子)があり、それぞれ7名ずつの入居が可能です。

各部屋は5,3畳あります。クローゼットもあり収納も十分です。白を基調としてとても清潔感があります。Wi-Fiが完備されており、インターネットの利用ができます。

夜間・日中ともに世話人や支援員が配置されています。日中は外部へ通所・通勤しますが、グループホームにいることも可能です。

主たる対象は18歳～65歳の知的障害・精神障害の方となりますが、それ以外の方でも相談可能です。

他のグループホームにない特色として、ペットと一緒に入居が可能です。

事業所：グループホーム
所在地：葛飾区東水元5-17-4



全景

白を基調とした清潔感のある過ごしやすいお部屋です。



わおんの
オリジナルキャラクター
福助(ふくすけ)です。



5 地域との連携・報告

○ 葛飾区エリアネットワーク

(アイリスネットワーク) 連絡会

葛飾区内に在住されている児童・生徒が通う都立学校の特別支援教育コーディネーター会議が本校で行われました。葛飾区教育委員会事務局の方も2名、区立小・中学校の特別支援学級の幹事校2校も参加し、お互いの学校の情報交換を行いました。

校種、障害種の異なる6校、14名の教職員が集い、副籍交流について等、話題を共有し合うことで「こんなやり方もあるのだ。」と気づかされることが多くありました。他校のヒントを得ながら、本校にとってより良い方法を考えていきます。

○ 葛飾区児童相談所

新規設置の情報について、担当の方からお話を聞く機会がありました。現在、令和5年の10月に開設予定です。場所は立石2丁目目で4階建てで建築中。区役所や子ども総合センターと近い場所になります。これまで足立児童相談所で必要だった手続きも、こちらで行えます。今後の情報に注目です。

児童相談所に関する問い合わせ先
葛飾区児童相談所 開設準備室
TEL 6662-7036

6 保護者のみなさまへ・お知らせ

○ 関係機関・行政との連携 について

後期も始まり個別面談が実施されています。御協力ありがとうございます。今年度も半分が過ぎ、児童・生徒の生活にも変化があった方もいらっしゃると思います。放課後等デイサービスや病院(受診する科なども)、訪問サービスなどが変更、追加された方はOne PLUS+ファイルに入っている個別の「学校生活支援シート」を訂正していただき、担任まで御一報ください。今後、学校との面談に限らず、関係諸機関との面談の際にはOne PLUS+ファイルを御持参いただき、話し合いの参考にさせていただければと思います。

○ 副籍交流について

9月～10月にかけて直接交流を行うケースが多くなり、月に12～13ケースが交流を行っています。夏休みの思い出を発表したり、運動会で披露する演目のダンスを見せてもらったり、集会に参加したりと、様々な交流を行っています。交流を毎月行っているケースでは、地域指定校でしっかりと学んできている印象が見受けられました。

保護者の皆様からいただいた活動記録票のほほえましいエピソードに、気持ちや和みます。今年度の秋の交流情報を楽しみにしております。今後とも宜しく願いいたします。



【編集後記】 各学部ごとの進路学習がほぼ終了しました。キャリア教育の一つとして学年ごとにねらいを決めて行いました。各学習グループ通信にて、係活動の様子等をお伝えしています。一人一人の実態に合わせて行っていますので、わからないときには、担任の先生に聞いてみてください。(江幡)